

アンコールの「ポーラスター」では、お客様への感謝の気持ちから八神さんが客席に降りて熱唱。気持ちのこもった一曲「パープルタウン」を最後の最後に、熱唱に応えるお客さまの手拍子で会場はおおいに盛り上がった。

お客さまの「絆」への思い

最後に、収益金が寄付につながるチャリティーソングのCD「翼」や「くまのぬいぐるみ」購入のご協力の案内があり、東北支援の助けになればと多くのご協力を得た。購入いただいた方には「握手券」が渡され、公演終了後八神さんと服部さんのお二人が握手と笑顔でお見送りされた。

お客さまの「優しい気持ちになれた心地良い時間だった」との言葉が印象的だった。

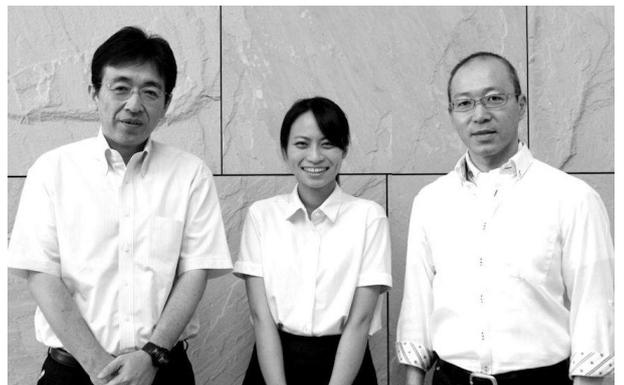


公演終了後、支援金につながる物販と握手会には多くのファンの笑顔が並ぶ

フレンズのつとめ お客さまの声から

- ❖ 豊かな声量と透明感のある歌声に感動しました。チャリティーのお話も素晴らしく、ボランティアの方の親切・丁寧な対応も見せていただけて、心温まる思いでした（長久手市・50歳代・女性）
- ❖ 東北への愛が伝わる温かいコンサートだったと思います。美しく歌う八神さんを見ていると、歳をとることが恐ろしくなくなつてきます。（尾張旭市・40歳代・女性）
- ❖ 八神さんの東北チャリティー活動に感動し泣けました。小さな身体で大きな活動。被災地に優しさを届ける活動は素晴らしい。（名古屋市・60歳代・女性）
- ❖ 淑徳の生徒と歌う「翼」を聞いているうちに涙が…。寄付の目的が明確なので「ぬいぐるみ」を買って帰ります。いつか牡蠣加工工場の壁が出来ると思うと嬉しくなります。（東京都・60歳代・女性）
- ❖ 復興活動についての八神さんの活動がよく理解できました。大きなコンサート会場と違い、身近に感じられた素晴らしいコンサートでした。（尾張旭市・50歳代・男性）
- ❖ 八神さんのコンサートに何度も行きましたが、いつもと違いアットホームな感じでもとても楽しかった。あなたは地元の誇りです。（岡崎市・40歳代・男性）
- ❖ とても心に響き感動しました。東北の支援を続けていらっしやる姿を知り、若い私も見習おうと思いました。そしていつの日か一緒に東北の支援に参加したい、そんな思いを強くしました。（名古屋市・女子高生）

7月 文化の家職員に異動がありました みなさんよろしくお願ひします



写真：左から浦川 正人さん 森下愛子さん 榎山勝人さん

長久手市文化の家 事務局長 榎山勝人

1998年7月に開館した文化の家は、フレンズの皆さまと共に学び育ち、15周年を迎えました。年間50万人が訪れる今の文化の家を築くことができたのは、ひとえに皆さまのご支援とご厚情があつてのことと思います。私も、劇場の歴史と同じく15年、舞台技術、自主企画事業、管理運営など多くの職域を経験してきました。この経験が、夢ある文化の家に役に立てればと考えています。ここを訪れる皆さまとはいつもフラットな関係でいたいと思いますので、いつでも遊びに来てください。お待ちしております。

文化の家 事務局長補佐 浦川 正

7月の人事異動で文化の家に配属されました浦川です。6月までは市民協働課に在籍していました。

私は、以前の職場で観光PR隊「長久手歴史トラベラーズ」の運営に携わり、文化の家でも何度か出演させていただきました。また市民協働という工作上、文化の家におけるフレンズの皆さまのご活躍も耳にしました。

私自身、特に文化・芸術に明るい方ではありませんが、皆さんとともに長久手市が誇る文化の家を盛り上げていけたらと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

文化の家 管理係

森下愛子

7月に文化の家に配属されました森下です。6月までは市民協働課に勤務していました。

文化の家が、ご来館くださる皆様にとって文化芸術を身近に感じられるような場所となるよう頑張っていきたいと思ひます。至らないことが多々あると思ひますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。